

---

GlobalFlow5 1.00R07

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2007年 6月 29日

---

□製品情報

=====

バージョン : Ver.1.00R07

---

=== 変更内容 ===

=====

---

□機能拡張

=====

文書の末尾に「※」印がある機能をご利用の場合は GlobalDoc5 が必要です。

■Web アプリケーション

- 管理メニューに削除一覧と終了一覧を追加しました。
- エラーが発生して処理が停止しているアクティビティを監視し、自動で再処理が行えるようになりました。
- Doc 保存アクティビティで Doc 保存した文書の URL を他システムのデータベースに連携する機能を追加しました。
- 回付中の書類に添付されているファイルの操作履歴を取得できるようになりました。
- 書類の印刷機能で、帳票の各項目を書類と同じレイアウトに印刷できるようになりました。
- GlobalDoc5 に保存した文書からその書類のプロセスを参照できるようになりました。※
- 回付中/終了一覧で、終了書類だけを表示できるようになりました。
- 個々の承認アクティビティに対して、承認依頼メールを送信するかしないかの設定ができるようになりました。
- 個々の承認アクティビティで、「承認依頼メール」、「承認通知メール」、「承認否認メール」の宛先を設定できるようになりました。

- ・ システム管理者、書類監視者が停滞書類一覧、または未終了一覧から参照した書類の経路を編集できるようになりました。
- ・ 環境設定画面で、承認依頼メールの送信者に直前者を選択できるようになりました。
- ・ Doc 保存アクティビティで、文書を保存する実行者に直前者を選択できるようになりました。
- ・ テンプレート、プロセスのセキュリティに、有効期間の開始日を設定できるようになりました。

#### ■ サーバーツール

- ・ 移行ツールを利用し、GlobalFamily4 から以下の情報が移行できるようになりました。
  - ・ セキュリティの有効期間開始日
  - ・ 宛先インスタンス(承認アクティビティ)の通知メール設定

---

#### □ 仕様変更

---

#### ■ Web アプリケーション

- ・ 簡易帳票編集機能の書類名連携の部品を指定した帳票で起案するとき、自動でテンプレート名が入らないようになりました。
- ・ 簡易帳票編集機能で起案者情報や承認者情報を選択したとき、入力設定で入力不可に設定したまま一時保存し、その項目の再編集時に入力設定を入力可能に設定すると、名称が自動発行されるようになりました。
- ・ 簡易帳票編集機能で帳票に設定する部品の「名称」と「再起案時の帳票項目データ」の「名称」に、全角文字を入力できるようになりました。
- ・ 簡易帳票編集機能で帳票に設定する部品の「入力タイプ」が「プルダウンメニュー(単一選択)」のとき、選択肢にキーワード項目一覧を表示できるようになりました。
- ・ 一括承認、一括否認の履歴が、通常の承認、否認の履歴と区別できるようになりました。
- ・ テンプレート作成画面の「基本」タブで、リンクするプロセス一覧の[追加]ボタンを押すと、更新権限を持つプロセスだけを表示し、内容が空のカテゴリーは表示しないようになりました。
- ・ テンプレート、プロセスに設定したセキュリティが、一覧取得時に反映されるようになりました。

- 履歴/注釈を分割して表示する設定になっている場合、履歴の内容をすべて表示するように変更しました。
- 書類の「履歴/注釈」タブに表示される処理時間の表示形式を YYYY/MM/DD HH:MM に変更しました。
- 一覧に表示された書類が、処理中か未処理か区別ができるようになりました。
- Doc 保存アクティビティで、保存時の文書名付加情報を書類名の前につけるか、後ろにつけるかの選択ができるようになりました。※
- 承認処理がスキップされた場合、履歴の処理内容に「自動処理」と記録するように変更しました。
- 承認依頼メールなどから書類を開いて処理をしたとき、画面を閉じるかどうかを確認するメッセージを表示するようになりました。
- テンプレート、プロセスを登録、更新するとき、登録者本人に管理権を設定するかしないかを確認するメッセージを表示するようになりました。

---

不具合修正

---

#### ■ Web アプリケーション

- 連続して同じ承認者が続く場合、承認依頼メールが複数送信される不具合を修正しました。
- テンプレートまたはプロセスを更新する場合、リンクするプロセス、テンプレートに管理権限がなければ更新できない不具合を修正しました。
- 自動処理アクティビティの設定で、エラー時の処理を「直前に戻す」に設定している場合、エラーが発生しても承認できてしまう不具合を修正しました。この修正により、エラー発生時は、[一時保存]ボタンが表示されるようになります。
- 自動処理アクティビティの設定で、エラー時の処理を「処理を停止する」に設定している場合、承認時にエラーが発生すると、エラー通知先にメールを送信して書類画面を閉じるようになりました。
- 書類画面のテキストボックス、テキストエリアで表示にスクロールが必要な場合、表示内容が印刷対象とならない不具合を修正しました。

- ・ 起案→自動処理系アクティビティ→承認というプロセスの場合、自動処理系のアクティビティでエラーが発生すると、起案者と承認者に書類が回付されてしまう不具合を修正しました。
- ・ セキュリティ編集画面などで「設定時に画面を閉じない」チェックボックスにチェックを入れて [設定] ボタンをクリックすると、親画面の後ろに隠れてしまう不具合を修正しました。
- ・ 処理日付を表示する独自タグがある Global4 の帳票を読み込んで起案すると、指定したアクティビティで処理日付が表示されない不具合を修正しました。
- ・ 履歴を CSV ファイルで出力した場合、処理内容が数字で出力される不具合を修正しました。
- ・ アクティビティの追加・削除を承認者に許可しているとき、承認画面の経路編集画面で、自分と終了の間の連結線が消せない不具合を修正しました。
- ・ 経路編集画面でアクティビティと連結線が離れる場合がある不具合を修正しました。
- ・ 経路編集画面で、アクティビティをマウス操作で操作範囲外に移動したとき、「アイコンの整理」をクリックしても、操作可能な位置に戻らない不具合を修正しました。
- ・ 帳票に設定されたプルダウンメニューで何も選択しないとき、value 値が先頭のものを選択肢として登録される不具合を修正しました。
- ・ 印刷画面で注釈を表示するとき、注釈を入力していない処理も表示されてしまう不具合を修正しました。
- ・ 印刷画面で複数行テキストエリアが 2 ページにまたがると、履歴の枠内が印刷できなくなる不具合を修正しました。
- ・ 「連続して同じ承認者の場合は自動承認する」に設定されている場合、承認アクティビティが分岐ゲートウェイで連結されていると、自動承認されない不具合を修正しました。
- ・ DB 連携で値を再取得する場合、前回の取得値をクリアせずに選択リストとして追加されてしまう不具合を修正しました。
- ・ テンプレートを参照し、リンクするプロセスをテンプレートから更新すると、テンプレートが更新できない不具合を修正しました。
- ・ プロセスを参照し、リンクするテンプレートをプロセスから更新すると、プロセスが更新できない不具合を修正しました。

=====